

② ①のうち、不特定の者が立ち入る国宝・重要文化財（2, 045棟）の状況

I 耐震対策が完了しているもの（ア）

1, 065棟（52.1%）

II 安全性の確保が図られているもの（ア+ウ）

1, 972棟（96.4%）

<内訳>

ア 耐震対策が完了したもの（耐震補強を実施したもののほか、耐震診断により耐震性が確認されたものを含む） 1, 065棟

耐震予備診断○により完了	359棟	耐震基礎診断○により完了	80棟
耐震専門診断○により完了	19棟	耐震補強の実施により完了	607棟

ウ 対処方針に避難誘導等の内容を含め、これにより人的安全性の確保を図ろうとしているもの（イ（立入制限を内容に含めるもの）を除く） 907棟

エ 耐震対策に対処できていないもの（耐震診断未実施又は耐震診断の結果耐震補強等の必要があるもの等で耐震補強未実施、対処方針未作成のもの） 73棟

耐震基礎診断、耐震専門診断実施中 7棟

診断未実施 or 診断× 66棟

内訳	耐震診断未実施	43棟	耐震予備診断×	18棟
	耐震基礎診断×	5棟	耐震専門診断×	0棟

※ なお、**イ**（対処方針に立入制限の内容を含め、これにより人的安全性が確保されているもの）は、不特定の者が立ち入らない建造物と整理しており、対象外。

③ ①のうち、耐震対策の対象となる世界遺産又は国宝（670棟）の状況

I 耐震対策が完了しているもの（ア+イ）

420棟（62.7%）

II 安全性の確保が図られているもの（ア+イ+ウ）

669棟（99.9%）

<内訳>

ア 耐震対策が完了したもの（耐震補強を実施したもののほか、耐震診断により耐震性が確認されたものを含む） 263棟

耐震予備診断○により完了	147棟	耐震基礎診断○により完了	26棟
耐震専門診断○により完了	6棟	耐震補強の実施により完了	84棟

イ 対処方針（耐震対策が完了するまでに取るべき暫定的な方策を定めたもの）に立入制限の内容を含め、これにより人的安全性が確保されたもの **157棟**

ウ 対処方針に避難誘導等の内容を含め、これにより人的安全性の確保を図ろうとしているもの（イ（立入制限を内容に含めるもの）を除く） **249棟**

エ 耐震対策に対処できていないもの（耐震診断未実施又は耐震診断の結果耐震補強等の必要があるもの等で耐震補強未実施、対処方針未作成のもの） **1棟**

耐震基礎診断、耐震専門診断実施中 0棟

診断未実施 or 診断× 1棟

└─┐	内訳	耐震診断未実施	0棟	耐震予備診断×	1棟
		耐震基礎診断×	0棟	耐震専門診断×	0棟

④ ③のうち、不特定の者が立ち入る世界遺産又は国宝（323棟）の状況

I 耐震対策が完了しているもの（ア）
119棟（36.8%）

II 安全性の確保が図られているもの（ア+ウ）
323棟（100.0%）

<内訳>

ア 耐震対策が完了したもの（耐震補強を実施したもののほか、耐震診断により耐震性が確認されたものを含む） **119棟**

└─┐	耐震予備診断○により完了	43棟	耐震基礎診断○により完了	17棟
	耐震専門診断○により完了	3棟	耐震補強の実施により完了	56棟

ウ 対処方針に避難誘導等の内容を含め、これにより人的安全性の確保を図ろうとしているもの（イ（立入制限を内容に含めるもの）を除く） **204棟**

エ 耐震対策に対処できていないもの（耐震診断未実施又は耐震診断の結果耐震補強等の必要があるもの等で、耐震補強未実施、対処方針未作成のもの） **0棟**

耐震基礎診断、耐震専門診断実施中 0棟

診断未実施 or 診断× 0棟

└─┐	内訳	耐震診断未実施	0棟	耐震予備診断×	0棟
		耐震基礎診断×	0棟	耐震専門診断×	0棟

※ なお、**イ**（対処方針に立入制限の内容を含め、これにより人的安全性が確保されているもの）は、不特定の者が立ち入らない建造物と整理しており、対象外。